

安曇野環境フェア2018が開催されました

平成30年10月6日(土)、7日(日)の二日間にわたり、堀金総合体育館にて安曇野環境フェア2018が開催されました。二日間の延べ来場者数は約1,800名でした。各企画への参加や出展ブースの見学を通して、さまざまな活動や取り組みを知る良い機会になったのではないのでしょうか。ご出展、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今回は、テーマを「緑を守る それは何?」と定め、「安曇野らしい風景」を形づくるものの一つである「木」や「緑」を守り育み、生活の中に取り入れていくために必要なことを考えるきっかけとしていただき、身近な環境活動へまずは一歩踏み出してもらいたいという想いで開催しました。安曇野環境フェア2018の様子を紹介します。



積木のアート制作、積木ワークショップ!

講師:長野県建築士会安曇野支部

「木」に関連する企画として松枯れ材を利用した2万個の積木を用いたイベントとワークショップを開催しました。

6日(土)は、十数名の建築士さんが、サグラダファミリアにも似た巨大な作品を組み上げました。7日(日)は、前日の積木を崩すところからスタート。高校生が少しずつピースを抜くも、プロが組んだ作品は大穴が開いても簡単には崩れません。

ワークショップでは、お子さんたちが楽しく積木を組み上げるとともに、松枯れのことや「木」の活用、自然を守っていくことについて学びました。積木を中心に会場に一体感が生まれ、一同が環境を大切にしていこうという気持ちを新たにしたいように感じられました。

その他の「木」や「緑」に関連する企画・出展

講師・協力:安曇野材利用促進プロジェクト ほか

積木のほか、「木のシンポジウム」や「春の花庭づくり塾」の開催、ミニハウスや生け垣、木の虚を使った寄せ植えの展示、かんなくずのプールの遊び場など木に関する企画やイベントが多数実施されました。また、竹炭や板材、保育ブロックなどを扱う木や緑化に関連する企業・団体からの新規出展もありました。

主会場となったメインアリーナは木の香りに包まれ、積木を崩す音や木の温もりが心地よいのか、例年よりも長く滞在する家族ずれの来場者が多かったように感じました。

「木」や「緑」の良さを感じ、日々の暮らしに積極的に取り入れていってもらえると幸いです。



環境活動発表会

発表:明科中学校 ほか7団体

6日(土)の一般の部では、「水辺の観察をしてみよう」「大地の力で未来を支えたい」「SDGs(持続可能な開発目標)について」「長峰山の里山整備活動について」をテーマに、それぞれ信州水環境マップ・ネットワーク、株式会社 角藤 環境ソリューション室、安曇野地球温暖化協議会、NPO法人森倶楽部21から発表いただきました。

7日(日)の学校の部では、「ホームタウン明科自然観察講座報告」「フクシマを忘れない」をテーマに学んだこと、「フランスガモに夢を託して」「ヤギ・ヒツジによる耕作放棄地への除草効果」「豊高自然科学部の活動紹介」をテーマに、それぞれ明科中学校、エケラン高校 環境科学コース、南安曇農業高校 動物バイオテクノロジー研究部、豊科高校 自然科学部から発表いただきました。



平成30年度 第1回 環カフェが開催されました

緑のカーテン講座

- ①身近な生活のなかで取り組める温暖化対策
- ②緑のカーテンの作り方

平成30年6月2日(土) 10:00~12:00

講師①:(株)環境アセスメントセンター 美馬 純一 氏

講師②:NPO法人 あづみ野風土舎の皆さん

暑い夏を快適に、エコに乗り切るために、緑のカーテン講座が開催されました。

地球の現状と未来予測や CO₂ の削減目標を説明後、家庭で取り組めることを分かりやすく解説していただきました。

また、立派な緑のカーテンを育てるコツやゴーヤ茶・漬物などのゴーヤ美味しい利用方法をご紹介します。



安曇野環境市民ネットワーク共催事業が開催されました

『北の国から』倉本聰監修 46億年・地球の道 in 安曇野

平成30年8月18日(土) 9:30~11:00、16:00~17:30

講師:NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾 中島 吾郎 氏

市民 NW と市との共催事業として、「46億年・地球の道 in 安曇野」が開催されました。

地球の歴史を460mの距離に置き換えて、壮大な物語や生物の進化についてイラストなどを用いて楽しく見ていきます。

1m歩くごとに1千万年の時が流れる設定で、最後の数センチ手前で人類が登場したことを知った子どもたちからは驚きの声。産業革命後のたった0.02mmの間に地球環境に多大な影響を与えた人類の生き方について考えるきっかけとなりました。

信州環境カレッジに登録できる講座の内容は、①脱炭素、②自然との共生、③水・大気環境、④循環型社会、⑤暮らし・まちづくり、⑥その他、SDGsの視点から地域課題の解決を目指すものです。

補助制度の概要は以下のとおりです。

【学校講座】

補助額:講座1回あたり上限2万円(補助率100/100)

対象経費:講師謝金・旅費、機材等使用料、教材費、スタッフ人件費

【地域講座】

補助額:講座1回あたり上限2万5千円(補助率100/100)

※年2回以上の実施し、広く参加者を募るものであること

対象経費:学校講座と同様のもの+会場使用料、広報費

詳細は、信州環境カレッジのホームページをご覧ください。運営事務局(TEL:026-237-6620)へお問い合わせください。

《情報提供》「信州環境カレッジ」がスタートしました

信州環境カレッジの開設について

平成30年7月29日(日)~ WEB サイトオープン

運営:(一社)長野県環境保全協会



サイト QR コード

長野県が開設し、(一社)長野県環境保全協会が運営する「信州環境カレッジ」がスタートしました。これは、県内の環境に関する講座情報を一元化し、WEB サイトを通じて広く情報発信するものです。

また、情報発信のほか、登録講座のうち一定の要件を満たすものには、開催経費に対する補助金が交付されます。

活動内容の発信、参加者募集、運営資金の確保に役立つ制度かと思っておりますので、積極的なご利用をお願いします。

「信州環境カレッジ」について、事業概要や補助金制度の説明、市内での活用事例の紹介、及び意見交換を行う会を第2回環カフェとして12月18日(火)に開催予定です。詳細が決まりましたら改めてご案内しますので、ぜひご参加ください。

また、事務局では、次年度の環カフェにおいて、話題提供をしたいという団体・個人を募集しております。「市民に広く情報発信したい」、「子どもを対象に講座を開きたい」といったご希望がありましたら、お気軽に事務局までお声がけください。

■今後の日程を以下のとおり計画しています。詳細が決まりましたら改めてご案内しますので、ご予約をお願いします。

平成30年12月18日(火) 15時から 第2回環カフェ

平成31年 1月24日(木) 15時から 安曇野環境市民ネットワーク運営委員会

2月15日(金) 18時から 安曇野環境フェア2019開催準備会

2月下旬~3月上旬頃 安曇野環境市民ネットワーク総会

(安曇野環境市民ネットワーク事務局) 安曇野市役所 市民生活部 環境課

〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地

電話:0263-71-2492(直通) / FAX:0263-72-3176 / Eメール:kankyou@city.azumino.nagano.jp